

大阪府支部（大阪透析医会）だより

飯田喜俊

大阪透析医会は昭和63年3月27日に設立されました。初代会長は前川正信先生、事務局は仁真会白鷺病院で、設立時の会員数は、施設会員98名、個人会員107名、賛助会員1名でした。

それ以来11年が経過しましたが、会員数は本年3月15日現在、施設会員数156、個人会員数154と著しく増加しております。会長は現在、二代目の飯田喜俊、平成8年10月29日には大阪府医師会医学会への加盟が認められ、大阪府医師会に対してもさらに積極的に協力して現在に至っています。

現在、表1に示すような13の委員会を設けて活躍しております。ちなみに3の感染対策委員会は平成11年6月17日に開催された緊急臨時総会において新たに設けられました。

現在の主な活動状況・業績は、定期的な総会・学術講演会・学会、大阪府医師会医学会へ積極的に参加することや、患者会役員との対話などを行い、また、大阪透析研究会と力を合わせてその目的のために活動しています。特に平成7年1月17日の阪神淡路大震災、同8年7月10日の堺市を中心とする

表1 大阪透析医会の業務と分掌

(平成11.6～)

担 当 幹 事 (敬称略)			
委員会名	委員長	副委員長	委 員 (50音順)
1 保険医療委員会	河村	藤井	東, 小野山, 金, 田仲, 時実, 三上
2 災害事故対策委員会	近森	金	岡崎, 岸田, 高橋, 浜田
3 感染対策委員会	今田	長谷川	田畑, 仲野, 福原
4 地域医療委員会	西出	神原	飯田, 小野, 小野山, 宮野, 各地区連絡網ヘッド
5 学術委員会	今田	小野	飯田, 河野, 佐藤, 仲野
6 渉外委員会	飯田	浜田	小野, 小野山, 保井, (顧問 前川)
7 腎移植委員会	高橋	秋山, 岸本	田仲, 浜田
8 要介護委員会	浜田	河野	小野, 小野山, 西出, 三上
9 在宅透析委員会	田畑	今田, 保井	金, 椿原, 西尾
10 倫理委員会	小野	河野	飯田, 小野山, 近森, 西出
11 総務委員会	金	川村	飯田, 梅田
12 財務委員会	河野	川村	飯田, 金
13 広報委員会	小野山	今田	金, 田中, 三上
14 事務局	事務局長 金		
15 府医単科医会	運営委員 小野	評議員 河村, 金, 河野	

表2 大阪透析医会の主な事業

(平成10年4月以降)

項目	内容	期日	会場
定例総会	総会議事	平成10年4月18日	たかつガーデン
学術講演会	日本透析医会の現状と将来—その目指すもの(山崎親雄), 家庭血液透析(小川洋史, 佐々木しのぶ)	平成10年7月25日	千里ライフサイエンスセンター
大阪腎臓病患者協議会役員との懇談会	当面している諸問題について 医会常任幹事と懇談	平成10年10月8日	(株)ニプロ会議室
大阪府医師会医学会総会に参加	単科医会として10題の研究発表	平成10年11月15日	大阪府医師会館講堂
学術講演会	透析患者の血圧管理(椿原美治, 木村玄次郎)	平成10年12月12日	新阪急ビル12F スカイルーム
大阪府医師会 医学の進歩シリーズ講演会	慢性腎不全患者の外科的治療(大平整爾)	平成11年1月28日	大阪府医師会館講堂
定例総会	総会議事	平成11年4月10日	天王寺都ホテル本館
総会講演会	医療制度改革の動向と透析医療の位置付け(松田鈴夫)	平成11年4月10日	天王寺都ホテル本館
緊急臨時総会	感染対策委員会の新設(委員長 今田聰雄)	平成11年6月17日	天王寺都ホテル本館
緊急臨時総会 講演会	劇症肝炎について(高杉 豊, 飯田喜俊, 小野山 攻)	平成11年6月17日	天王寺都ホテル本館
学術講演会	献腎移植(小中節子, 小角幸人, 他)	平成11年7月24日	天王寺都ホテル本館
大阪府医師会 医学の進歩シリーズ講演会	血液浄化療法はここまで進んだ(飯田喜俊)	平成11年9月30日	大阪府医師会館講堂
大阪腎臓病患者協議会役員との懇談会	当面している諸問題について 医会常任幹事と懇談	平成11年10月21日	(株)ニプロ会議室
大阪府医師会医学会総会に参加	単科医会として10題の研究発表	平成11年11月14日	大阪府医師会館講堂
学術講演会(予定)	透析低血圧, 透析困難症(前田貞亮, 椿原美治)	平成11年12月18日	たかつガーデン

O157 事件では、大阪透析研究会と共同で作業を行い、これによって本会が広く社会に評価され認められるところとなっております。

ちなみに、平成10年4月から平成11年12月までに行った主な活動は表2に示す通りです。総会や講演会などが年に数回もたれ、それらへの出席者数は平均して大体200名位おります。また大阪府

医師会医学会総会には毎年10題位、臨床研究結果を発表しております。その他、現在は大阪透析研究会と共同で、感染症、とくに結核感染について調査研究を行っているところです。

現在までの会員数の推移は表3に示すように施設会員、個人会員ともに増加しており、大阪府内の透析施設数が191であるのに対し、現在の組織率

表3 大阪透析医会会員数

	施設会員	個人会員	賛助会員
昭和 63 年	98	107	1
平成 1 年	98	104	1
2 年	109	132	1
3 年	115	135	1
4 年	116	133	1
5 年	122	135	1
6 年	127	140	1
7 年	131	150	1
8 年	147	161	1
9 年	148	159	1
10 年	156	153	1

は約 80%であります。

今後はさらに組織率の増加、会員数の増加に努め、会自体が活性化され積極的に活躍して、その目的である、①大阪透析研究会に協力し、同会の事業を賛助する、②社団法人日本透析医会の支部として同会に協力し、事業を協賛する、③大阪府下の人工透析施設の適正な普及をはかるための施策を行う、④透析患者の福祉向上のための施策を行う、⑤透析施設間相互の友好親睦をはかるための施策を行う、⑥透析療法の社会的・経済的諸問題の研究・検討およびその対策を行う、などに努めて行きたいと念じております。